

試験結果報告書

報告書No.NS210670-001

2021年5月28日発行

日本プラスチック工業株式会社 様

御依頼を受けました試料の試験結果を
下記のとおり報告致します。

計量証明事業所 大阪府 第一 10124号

株式会社 総合水研究所

〒590-0984 堺市堺区神南辺町一丁目4番地6

Tel 072-224-3532 Fax 072-224-3257

環境分析センター

〒592-8334 堺市西区浜寺石津町中二丁目6番34号

Tel 072-243-3532 Fax 072-280-3257

環境計量士 三浦 哲也



(依頼者) 日本プラスチック工業株式会社 愛知県小牧市大字東田中字西田100番の1

(受領年月日) 2021年5月12日

(受付方法) 郵送

(件名) 浸出試験

(試料名) 水道用硬質ポリ塩化ビニル管 HIVP20

(製品の種別) 管

(浸出試験方法) JWVA Z 108 : 2016「水道用資機材の浸出試験方法」
JWVA Z 108-7.1.1 c)

(試験条件) 浸出液設定温度:23±1℃
浸出時間:16時間
コンディショニングなし

(洗浄日) 2021年5月13日

(試料液採取日) 2021年5月14日

(分析方法) 別表に示します。

(分析結果) 別表に示します。

(浸出液の水質)

分析項目	浸出液の水質	調整濃度範囲	分析方法
pH (pH)	7.0(23℃)	7.0±0.1	ガラス電極法
硬度 (mg/L)	44	45±5	滴定法
アルカリ度 (mg/L)	36	35±5	滴定法
残留塩素 (mg/L)	1.1	1.0~1.2	吸光光度法

(備考) 試料採取検査員:公益社団法人 日本水道協会 春日井基之 様
試料採取日:2021年5月11日

【分析結果】

試料名：水道用硬質ポリ塩化ビニル管 HIVP20

分析項目	空試験	分析結果	報告値	基準 ※1	分析方法 ※2
亜鉛及びその化合物 (mg/L)	0.05 未満	0.05 未満	0.05 未満	0.1以下	JWWA Z 110 附属書B D法
有機物(全有機炭素(TOC)の量) (mg/L)	0.3 未満	0.3 未満	0.3 未満	0.5以下	JWWA Z 110 附属書24
味 (-)	異常なし	異常なし	異常なし	異常でないこと	JWWA Z 110 附属書13
臭気 (-)	異常なし	異常なし	異常なし	異常でないこと	JWWA Z 110 附属書14
色度 (度)	0.5 未満	0.5 未満	0.5 未満	0.5以下	JWWA Z 110 附属書15 B法
濁度 (度)	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	0.2以下	JWWA Z 110 附属書16 C法
残留塩素の減量 (mg/L)	1.1	1.0	0.1	0.7以下	JWWA Z 110 附属書4

※1 水道施設の技術的基準を定める省令 平成十二年二月二十三日厚生省令第十五号 別表第二

※2 JWWA Z 110 : 2016「水道用資機材の浸出試験及び水道用薬品の評価試験に係る分析方法」